

2012年

3/20 (火)

13:30-16:30

(開場13:00)

北海道大学地震火山研究観測センター 2011年度シンポジウム

東北地方太平洋沖地震の研究成果と 北海道での新たな取り組み

今回のセンターシンポジウムでは、2011年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震に関する、当センターの研究成果をお伝えします。

場所 北海道大学学術交流会館小講堂

(札幌市北区北8条西5丁目, JR札幌駅から徒歩約10分)

主催: 北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター

定員約200名

参加無料

事前申し込み不要,
当日会場に直接
お越しください。

問い合わせ 北海道大学地震火山研究観測センター地域防災情報支援室

Tel: 011-706-3591 (受付時間: 平日 10:00-17:00)

<http://www.sci.hokudai.ac.jp/isv/>

プログラム

13:00 開場

13:30 開会挨拶 谷岡勇市郎 (地震火山研究観測センター長)

13:35 講演1

東北地方太平洋沖地震発生を受けた超巨大地震研究の概要

谷岡勇市郎 (地震観測研究分野)

14:10 講演2

**2011年東北津波の堆積物調査でわかった
古津波研究の課題と展望**

西村裕一 (海底地震研究分野)

14:45 講演3

**海底地震観測からわかった
東北地方太平洋沖地震の余震分布と応力変化**

村井芳夫 (海底地震研究分野)

15:20 休憩 (10分)

15:30 総合討論

**東北地方太平洋沖地震の研究成果と
北海道での新たな取り組み**

司会進行: 村上亮 (火山活動研究分野)

16:25 閉会挨拶 谷岡勇市郎 (地震火山研究観測センター長)

